

製品仕様書

WAVE ファイル再生ボード WAV580B

FA仕様

2005.10.12

PS_WAV580B_C51012

2009.05.29

モード追加・カード容量追加

PS_WAV580B_D091029



[付属品] 無 (スクリーレス端子台)
[オプション] CF カード他

テストパック WAV580B

WAV580B+サンプルデータ入 CF カード 128MB

試聴・評価後、削除してご使用下さい。

WAVE ファイル CF カードサポートソフトで
音声・音響データの登録・変更が簡単にできます

- FA 仕様(フォトカプラ入出力)
- 8CH 接点制御
- 250CH-バイナリ制御
- 5/1Wmax.8Ω スピーカーアンプ
- 外部音量ボリューム接続対応
- 3 段階音量レベル切替機能(外部接点端子)
- 3 段階音量レベル切替機能(コマンド制御)
- WAVE ファイル 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono
- CF カード 32MB~1GB
- 170W X 120D X 27H mm
- DC+24V/12V-2 電源対応
- サポートソフト VoiceNavi Editor 無償配布

●WAV200B 後継機

商品概要

WAV580B は、「WAVE ファイル」、Flash カード「コンパクトフラッシュ」採用、FA仕様(フォトカプラ入出力)、5W アンプ搭載、スクリーレス端子台仕様の WAVE ファイル再生ボードです。

WAVE ファイル・CF カード採用と無償配布のサポートソフト VoiceNavi Editor によりクライアント自身で試聴しながら音声・音源データの登録・変更が手軽にできます。登録の際、組立再生・リピート回数などのプログラム登録もできます。

主な使用用途

- 各種設備機器・制御盤の音声ガイド・警報
- 耐ノイズ、耐振動/衝撃を要求される分野での音声
- センサー利用機器の音声案内・注意
 - ・立ち入り禁止警告
 - ・来客案内 (順番再生モード他)
- クライアント別に音声データを管理したい用途
- 朝夕・夜間の音量レベル設定したい用途
- WAV200B 後継機

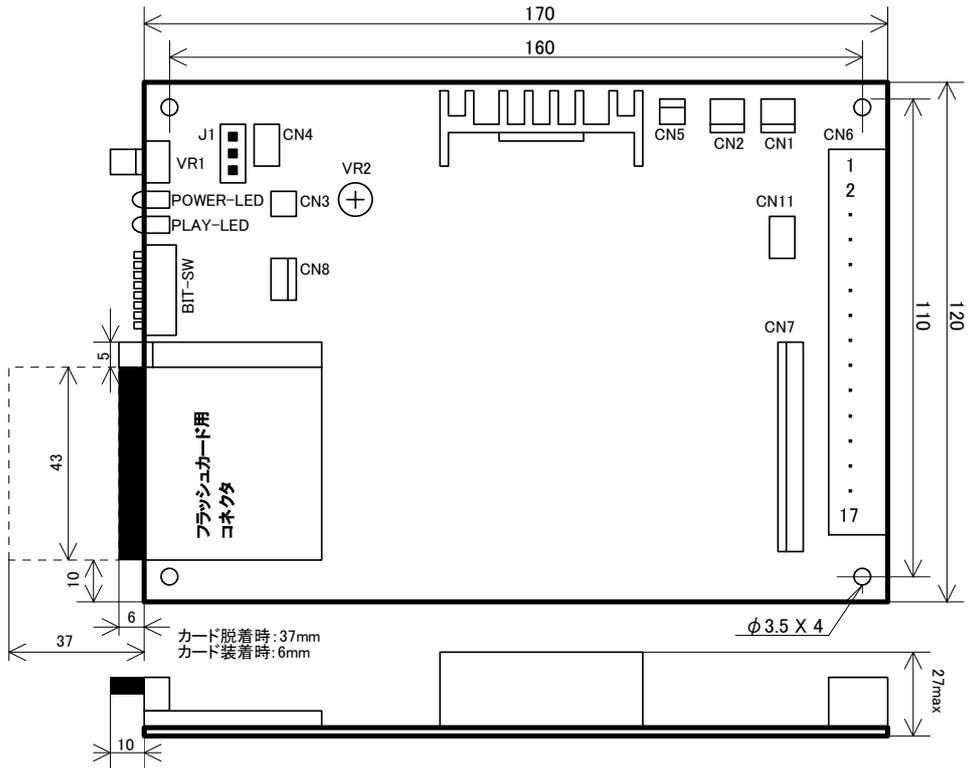
特長

- DC+24V/12V-2 電源対応
- 170W×120D×27Hmm
- スクリーレス端子台仕様(コネクタ接続も可)
- 5/1Wmax.8Ω スピーカーアンプ装備
- 外部音量ボリューム接続対応
- WAVE ファイル 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono
- CF カード採用 32/64/128/256MB 512MB 1GB
- 登録時間 44 分 max.(256MB 44.1KHz 16Bit 時)
- 8CH-接点制御
- 250CH-バイナリ制御
- 多彩な再生モード・タイマ
 - 1 通常 2 後入力 3 優先順位 4 入力中 5 順番
 - インターバルタイマー: 0/30/60/120 秒
- サポートソフト VoiceNavi Editor[無償 WEB 配布]
- WRX-8F/7000 シリーズを録音ツールに使用できます
- WAV200B の上位ご後継機

標準仕様

定格使用電圧	DC+24V±5% または DC+12±5%															
消費電流	DC+24V 時 待機時 約 75mA 最大時 約 460mA DC+12V 時 待機時 約 70mA 最大時 約 220mA															
寸法・重量	170W X 120D X 27H mm 突起部含まず 約 300g															
使用環境	-5°C~55°C 35%~80%RH(但し結露なき事) (保存時) -10°C~70°C															
再生方式	WAVE ファイル (注)16Bit データはソフト処理で再生 44.1/22.05/11.025KHz 16/8Bit モノラル 32/16/12.8/8KHz 16/8Bit モノラル															
再生帯域	300Hz~10KHz															
制御方式とチャンネル数	DIP SW で設定 ■接点制御 8CH (フォトカプラ入力) 再生モード: 1 通常再生 2 後入力切替再生 3 優先順位再生 4 入力中再生 5 順番再生 (16CHmax) タイマー: インターバル 0/30/60/120 秒 (通常再生モード時) IN /SW1~8, /STOP 無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ OUT /BUSY, /ALM オープンコレクタ出力 (DC+35V,500mA) ■バイナリ制御 250CHmax. (フォトカプラ入力) IN /D0~7, /STOP, /STB 無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ OUT /BUSY オープンコレクタ出力 (DC+35V,500mA)															
適用メモ리카ード	CF カード (コンパクトフラッシュ) 32MB~ 1GB (注) 本製品には CF カードは付属していません。別途ご購入下さい。															
登録時間	カード容量と WAVE ファイルのサンプリング周波数による <table border="1"> <thead> <tr> <th>カード容量</th> <th>44.1KHz 16Bit Mono 時</th> <th>22.05KHz 16BitMono 時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>128MB</td> <td>22 分</td> <td>44 分</td> </tr> <tr> <td>256MB</td> <td>44 分</td> <td>88 分</td> </tr> <tr> <td>512MB</td> <td>88 分</td> <td>176 分</td> </tr> <tr> <td>1GB</td> <td>176 分</td> <td>352 分</td> </tr> </tbody> </table> (注)異なるサンプリングモードの登録可	カード容量	44.1KHz 16Bit Mono 時	22.05KHz 16BitMono 時	128MB	22 分	44 分	256MB	44 分	88 分	512MB	88 分	176 分	1GB	176 分	352 分
カード容量	44.1KHz 16Bit Mono 時	22.05KHz 16BitMono 時														
128MB	22 分	44 分														
256MB	44 分	88 分														
512MB	88 分	176 分														
1GB	176 分	352 分														
再生時間	各 WAVE ファイル時間 またはサポートソフト VoiceNavi Editor 上でプログラム登録した場合、その内容による 組立再生 8 データ max. リピート回数 5 回 max.															
音声出力	スピーカ出力 DC+24V 時 5Wmax. 8Ω DC+12V 時 1Wmax. 8Ω LINE出力 600Ω 不平衡 -6.5dBm~1.5dBm (出荷時 0dBm 固定)															
音量調整	1.半固定 VR(ボード上) 2.外部 VR 接続対応 (注)JP による半固定 VR と外部 VR 接続との切替 3.外部接点端子による 3 段階音量切替(メイン音量は半固定 VR による) 大—メイン VR 中—大×1/2・約-6dB 小—大×1/5・約-14dB 4.コマンド制御による 3 段階音量切替・保持 (メイン音量は半固定 VR による) FBH—中(大×1/2・約-6dB) FCH—(大×1/5・約-14dB) FDH—(大・半固定 VR と同一)(注)電源 OFF の場合でも、設定レベルを保持します。															
付属品	無 (注)コネクタ接続したい場合、オプション CK-WAV580B をご使用下さい。															
オプション	CF カード一般用 128/256MB CF カード工業用 128/256MB 1GB CK-VER3 外部 VR 用コネクタケーブル(シールド)1m CK-VR3G3 外部接点端子 3 段階音量切替用 1m CK-LER2 LINE 用コネクタケーブル(シールド) 1m CK-WAV580B 電源/SP/制御用 テキスト入力音声データ作成ソフト VoiceNavi Announcer															
その他	プログラム登録機能-サポートソフト VoiceNavi Editor 上で下記の登録ができます (組立再生) 1 アドレス 8wave ファイル (リピート回数) 1 アドレス max <ユーザー仕様>対応 ・再生ソフト ・タイマー時間															

外觀図



(注) 本書中記載の商品・社名は各社の商標または登録商標です。
 本書記載の仕様・概観は改良等により、予告なく変更になることがあります。

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒389-1102 長野県長野市豊野町大倉3500-17 TEL 026-257-6210 FAX 026-217-2893
 URL <http://www.voicenavi.co.jp/> E-mail: info@voicenavi.co.jp

[補足資料]

■再生モード

DIP SW bit で設定します。電源 ON 時有効になります。

DIP SW									再生モード
1	2	3	4	5	6	7	8		
								1	接点制御-通常再生モード
●								2	接点制御-後入力切替再生モード
	●							3	接点制御-優先順位再生モード
●	●							4	接点制御-入力中再生モード
		●						5	接点制御-順番再生モード
●		●						6	予備
	●	●						7	予備
●	●	●						8	バイナリ制御-標準モード

●...ON

■インターバルタイマー(接点制御-通常再生モード)

DIP SW bit で設定します。電源 ON 時有効になります。

各音声データ再生終了後、インターバルタイマーが作動します。

インターバルタイマー作動中は、SW1~8 の信号入力は検知しません。

DIP SW									タイマー
1	2	3	4	5	6	7	8		
								1	インターバルタイマー 0 秒
			●					2	インターバルタイマー 30 秒
				●				3	インターバルタイマー 60 秒
			●	●				4	インターバルタイマー 120 秒

■プログラムローダー

CF カードを使用して、<ユーザー>仕様の再生モード・タイマーなどのプログラムを書き換えできます。

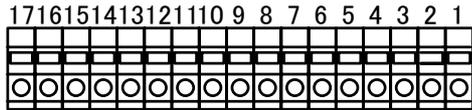
DIP SW1									プログラムローダー
1	2	3	4	5	6	7	8		
								1	書き込み無効
							●	2	書き込み有効

■コマンド制御による音量制御

バイナリ制御モード時、ホストからコマンドで音量制御できます。

DIP SW1									コマンドによる音量制御
1	2	3	4	5	6	7	8		
								1	無効
							●	2	有効

■端子台ピンアサイン サトーパーツ:ML-800S1H17P (注)コネクタ(CN7)もご使用できます



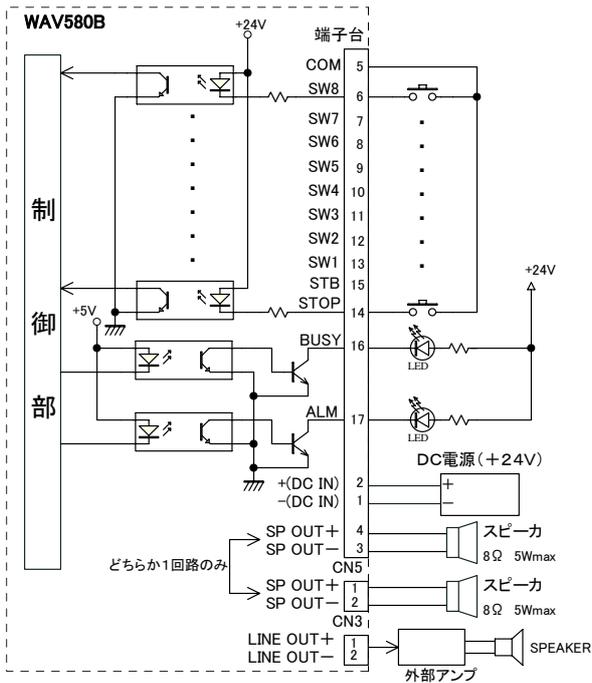
No.	表示	I/O	説明	
			接点制御	バイナリ制御
1	DC IN -		DC+24(12)電源入力 -	
2	DC IN +		DC+24(12)電源入力 +	
3	SP OUT -		スピーカー出力 -	
4	SP OUT +		スピーカー出力 +	
5	COM		信号用 GND	
6	8	I	/SW8	/D7
7	7	I	/SW7	/D6
8	6	I	/SW6	/D5
9	5	I	/SW5	/D4
10	4	I	/SW4	/D3
11	3	I	/SW3	/D2
12	2	I	/SW2	/D1
13	1	I	/SW1	/D0
14	STOP	I	/STOP	
15	STB	I	/OP	/STB
16	BUSY	O	BUSY 出力	
17	ALM	O	アラーム出力	

■コネクタピンアサイン

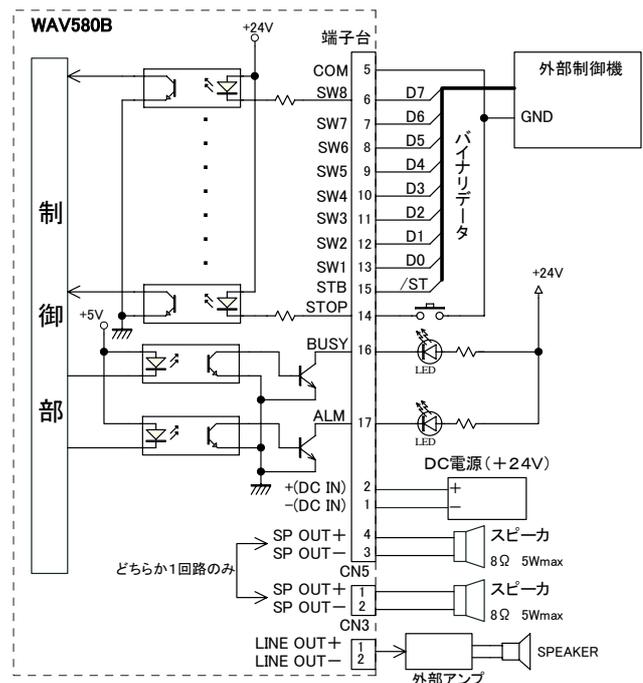
CN No.	PIN No.	I/O	説明		備考
			接点制御	バイナリ制御	
CN7	1		COM		オプション CK-WAV580B
	2	I	/SW8	/D7	
	3	I	/SW7	/D6	
	4	I	/SW6	/D5	
	5	I	/SW5	/D4	
	6	I	/SW4	/D3	
	7	I	/SW3	/D2	
	8	I	/SW2	/D1	
	9	I	/SW1	/D0	
	10	I	/STOP		
	11	I	/OP	/STB	
	12	O	/BUSY		
	13	O	/ALM		
	14		COM		
	15		COM		
	16		COM		
CN8	1		外部 VR-1		オプション CK-VER3
	2		外部 VR-2		
	3		外部 VR-GND		
CN3	1		LINE OUT +		オプション CK-LER2
	2		LINE OUT -		
CN5	1		スピーカー出力+		オプション CK-WAV580B
	2		スピーカー出力+		
CN1	1		DC+24(12)電源入力 +		オプション CK-WAV580B
CN2	2		DC+24(12)電源入力 -		

■接続参考図

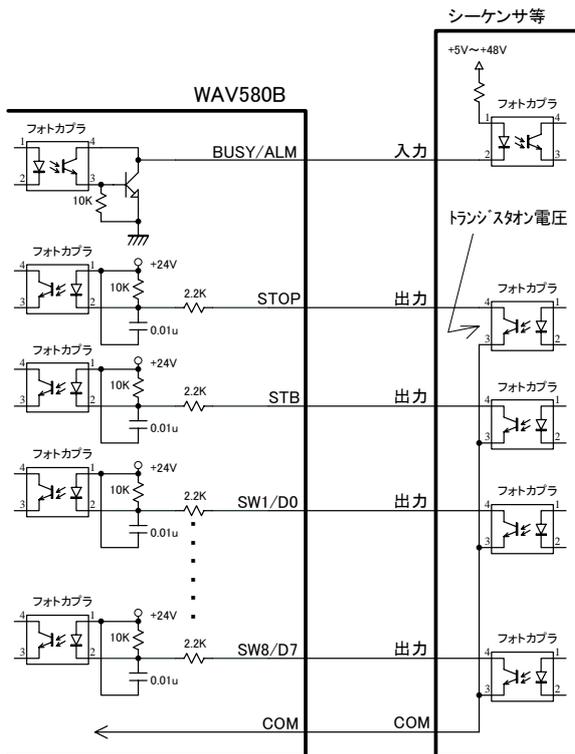
接点制御の場合



バイナリ制御の場合

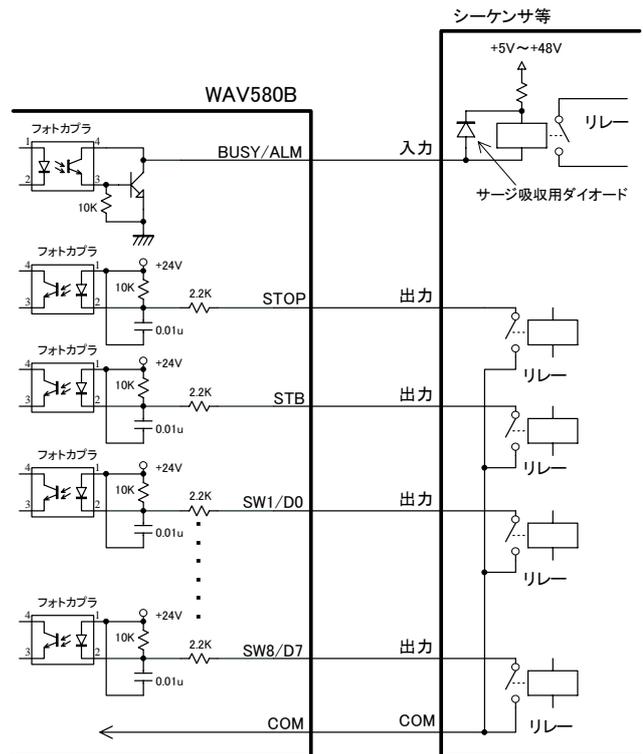


(シーケンサとの接続)
トランジスタタイプ



(注)
トランジスタのオン電圧が0.8V以下のものを御使用願います。

リレータイプ



(注)
リレーのコイルをドライブする時はコイル間にサージ吸収用のダイオード(繰り返し尖頭逆電圧及び直流逆電圧は、外部のサージも考慮して余裕のあるもの、また平均整流電流はコイル電流以上のダイオード)を付加して下さい

■音量調整方法

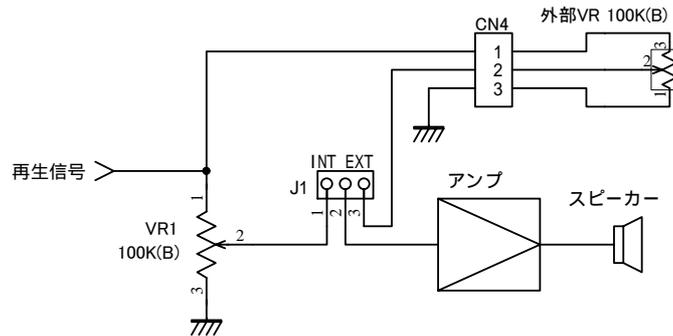
ボード上半固定ボリュームと外部ボリューム接続の切替設定はボード上のジャンパーピン JP で設定します。

●ボード上半固定ボリュームを使用する場合

ボード上 VR で音量調整します。

●外部音量ボリュームを接続する場合（パネルなど外部に音量ボリュームを設置・接続する場合）

1. ジャンパーピンを外部 VR(EXT)に設定。
2. オプション外部 VR 用コネクタケーブル CK-VER3に市販の可変ボリューム 100K Ω (B)を接続します。
- 3.

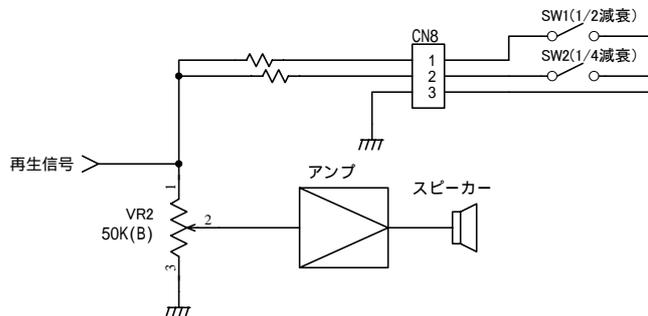


●外部端子による3段階の音量レベル切替

[制御モード] 接点制御、バイナリ制御 (注)コマンド制御と同時使用はできません

[切替端子] 大レベル $\cdot\cdot$ 半固定 VR と同一 中レベル(大 \times 約 1/2 $\cdot\cdot$ 約-6dB) 小レベル(大 \times 約 1/5 $\cdot\cdot$ 約-14dB)
オプション CK-VR3G3 にスイッチ等を接続します。

メイン音量はボード上の半固定ボリューム(または外部 VR)で調整できます。



●コマンド制御による3段階の音量レベル切替・保持

(注)電源 OFF 時でもレベル保持します

[制御モード] バイナリ制御 (注) 外部端子による音量レベル切替と同時使用はできません。

[コマンド] FBH-中(約-6dB) FCH-小(約-14dB) FDH-大(半固定 VR と同一)

(注)設定した音量レベルは異なる設定がされるまでそのレベルを保持します。

バイナリ制御時、上位ホストからコマンドで3段階の音量レベル切替えができます。

コマンド制御による音量レベル設定は、異なる音量設定がされない限り、その音量を保持します。

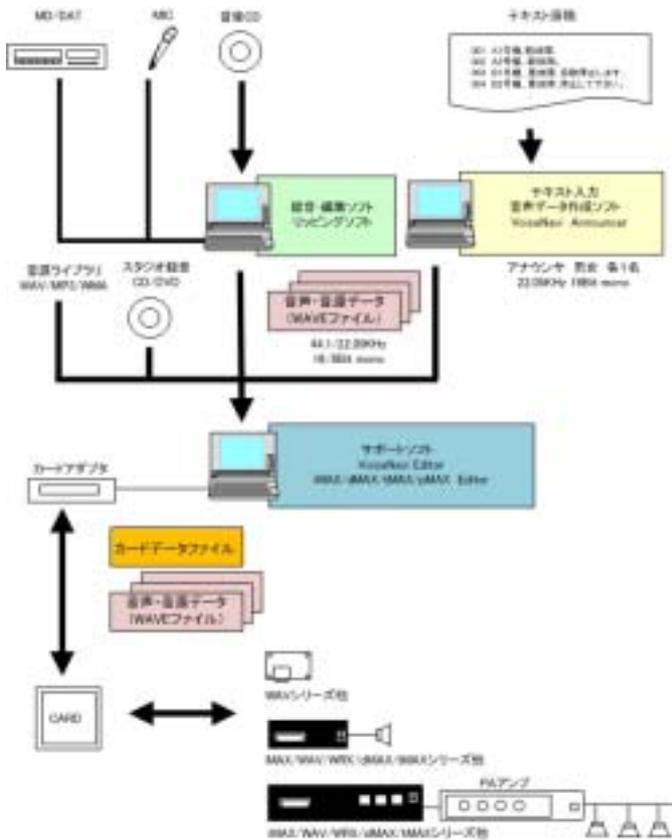
電源 OFF の場合もその設定を保持します。

なお、メイン音量はボード上の半固定 VR(または外部 VR を接続した場合はその VR)で可変できます。

■音声・音源データの録音・登録 と WAV500 シリーズ用カードデータ作成

WAV500 シリーズはクライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。

サポートソフト VoiceNavi Editor (ボイスナビエディタ) 上で音声・音源データ (WAVE ファイル) 登録、接点端子・アドレスに登録します。その際、最大 8 データまでの組立再生・5 回までのリピート回数などのプログラム登録もできます。



■音源・音声データ(WAVE ファイル)の用意

1. PC 録音
PC 上でフリー・市販録音編集ソフトを使用して録音、前後の無音部をカットしてファイル保存
2. オーディオ CD の場合
フリー・市販のリッピングソフトで WAVE ファイル化
3. テキスト入力の場合
テキスト入力音声データソフトで WAVE ファイル作成。

■サポートソフトでカードデータ作成

1. 音声・音源データ (WAVE ファイル) 登録
2. 接点端子・アドレスに登録
3. プログラム登録 (組立再生・リピート回数)
4. カードデータ作成

■CF カードへコピー

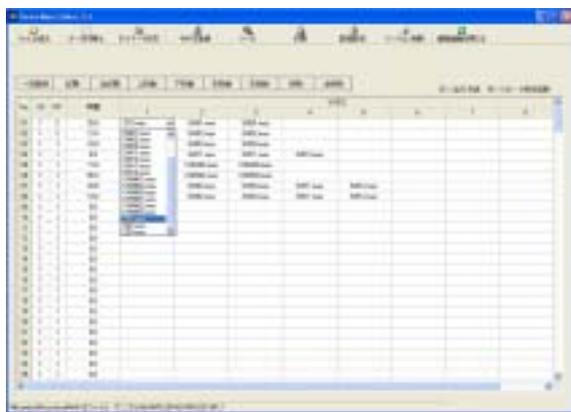
作成したカードデータを USB カードアダプタ経由でコピーします。

サポートソフト・ツール

WAV500 シリーズはクライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。

サポートソフト VoiceNavi Editor (ボイスナビエディタ) 上で音声・音源データ (WAVE ファイル) 登録、接点端子・アドレスに登録します。その際、最大 8 データまでの組立再生・5 回までのリピート回数などのプログラム登録もできます。

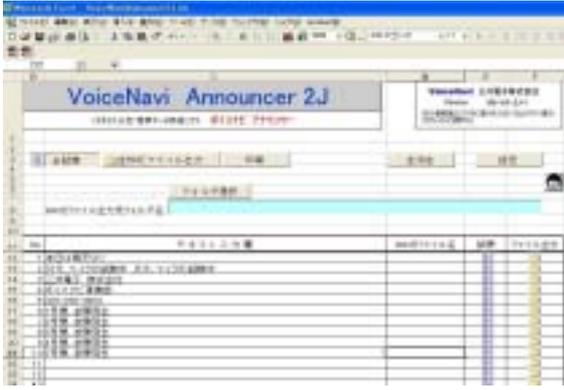
■サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 WEB 配布 または VoiceNavi Announcer 2J CD-ROM 内に収録]



試験しながら音声・音源データ (WAVE ファイル) を登録できます。

- ・SOUND 登録 255max
- ・接点・アドレス登録 255/1000max.
- ・プログラム登録 (組立再生・リピート回数)
 - 組立再生 1 接点・アドレス-8 データ max.
 - リピート回数 1 接点・アドレス-5 回 max.
- ・試験機能 (個別・一括)
- ・ファイル読み込み機能
- ・ドキュメント印刷機能

■テキスト入力音声データ作成ソフト VoiceNavi Announcer 2J (EXCEL アドオンソフト)



Excel セル内に入力したテキストデータを試聴・WAVE ファイル形式で出力・保存できます。

[使用用途]

- ・工場内の音声作業指示メッセージの作成
- ・工場内の音声警報メッセージの作成
- ・工場設備の音声操作ガイド・警報メッセージの作成
- ・製品開発時の検討用音声メッセージの作成
(試作後、スタジオ録音等で本番用データ作成)
- ・音声合成ソフト「ボイス君のテキストスピーチ 2」バンドル
[アナウンサ] 女性 2 名 男性 1 名 キャラクタ調 1 名
22.05KHz 15Bit Mono
- ・音源ライブラリ LCD シリーズ収録
ブザー・チャイム音など効果音・擬音、用途別音声メッセージ
- ・各種サポートソフト収録
VoiceNavi Editor iMAX Editor 他
- ・USB カードアダプタ 1 台

Windows2000/XP 用
適用 Excel Excel2000/2003

[高音質なテキスト音声変換ソフト (WAVE ファイル)]
ボイスソムリエ (日立ビジネスソリューション製)
美音工房 (日立情報制御ソリューション製)他

■他製品とのサイズ・再生モードの互換性とデータ移行

●サイズ互換 (注)CF カード脱着スペース除く

	WAV200B
WAV580B	○

●再生モード互換

シリーズ	再生モード	コメント
WAV200B	接点制御	通常/後入力切替/優先順位/入林中/順番
	バイナリ制御	互換モード搭載
他 WAV シリーズ	接点制御	通常/後入力切替/優先順位/入林中/順番
	バイナリ制御	WAV570B 250CH

(注)カスタマイズソフト対応可ーCF カードプログラムローダー機能で書き換えできます。

●データ移行

シリーズ・機種	データ移行	コメント
WAV200B	○	カードデータをスマートメディアから CF カードにコピーすればそのままご使用できます。
WAV シリーズ WRX シリーズ	○	接点制御モードの場合、カードデータはそのままご使用できます。 バイナリ・シリアル制御の場合、アドレス割付の変更が必要になる場合があります。 (注)スマートメディアの場合、CF カードにコピーします。
6650 シリーズ	△	オリジナルデータを WAVE ファイルにコンバート後、サポートソフト VoiceNavi Editor でカードデータ作成。

以上